

# 石川の廃棄物処理(一般廃棄物)

-平成25年度実績-

	概要版	
--	-----	--

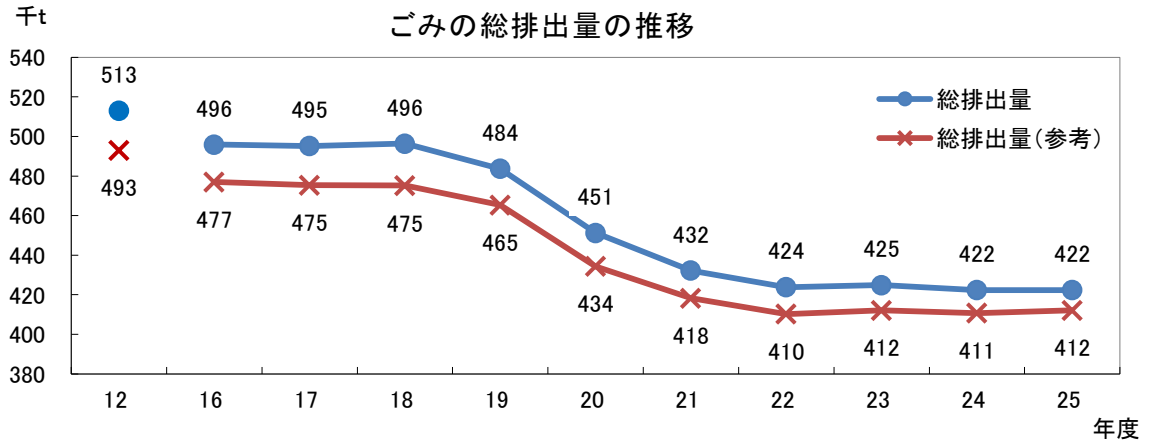
石川県環境部廃棄物対策課



# 1 ごみの排出量

## (1) ごみの総排出量

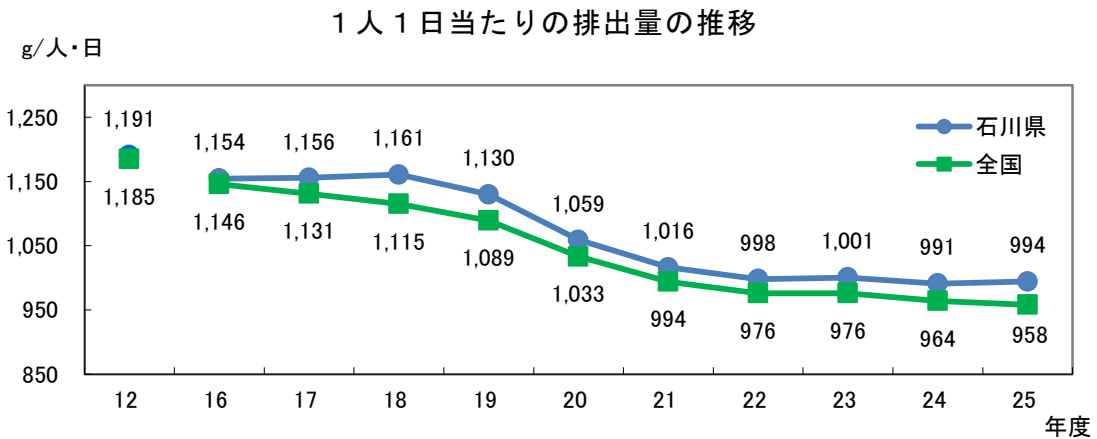
平成 25 年度におけるごみの総排出量は約 42 万 2 千トンで、前年度と比べるとほぼ同程度であった。ごみの総排出量は、平成 12 年以降減少傾向にある。



注) ・ 「総排出量」 = 「計画収集量」 + 「直接搬入量」 + 「集団回収量」  
 ・ 「総排出量(参考)」 = 「計画収集量」 + 「直接搬入量」 + 「自家処理量」  
 平成 21 年度実績分から、廃棄物処理法に基づく「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」における「一般廃棄物の排出量(計画収集量+直接搬入量+資源ごみの集団回収量)」に改めた。

## (2) 1 人 1 日当たりの排出量

平成 25 年度における 1 人 1 日当たりの排出量は、994 g/人・日で、平成 25 年度における全国の水準 958 g/人・日に比べ、わずかに多い状況にある。



注) ・ 「1 人 1 日当たりの排出量」 = 「総排出量」 ÷ 「総人口」 ÷ 365 又は 366  
 ・ 平成 24 年度実績分から、総人口には外国人人口を含んでいる (以下同様)  
 ・ 全国のデータは、「日本の廃棄物処理 平成 25 年度版」(環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課) より引用 (以下同様)

(参考) 第三次循環型社会形成推進基本計画の取組指標 (目標年次: 平成 32 年度)  
 <一般廃棄物の減量化>

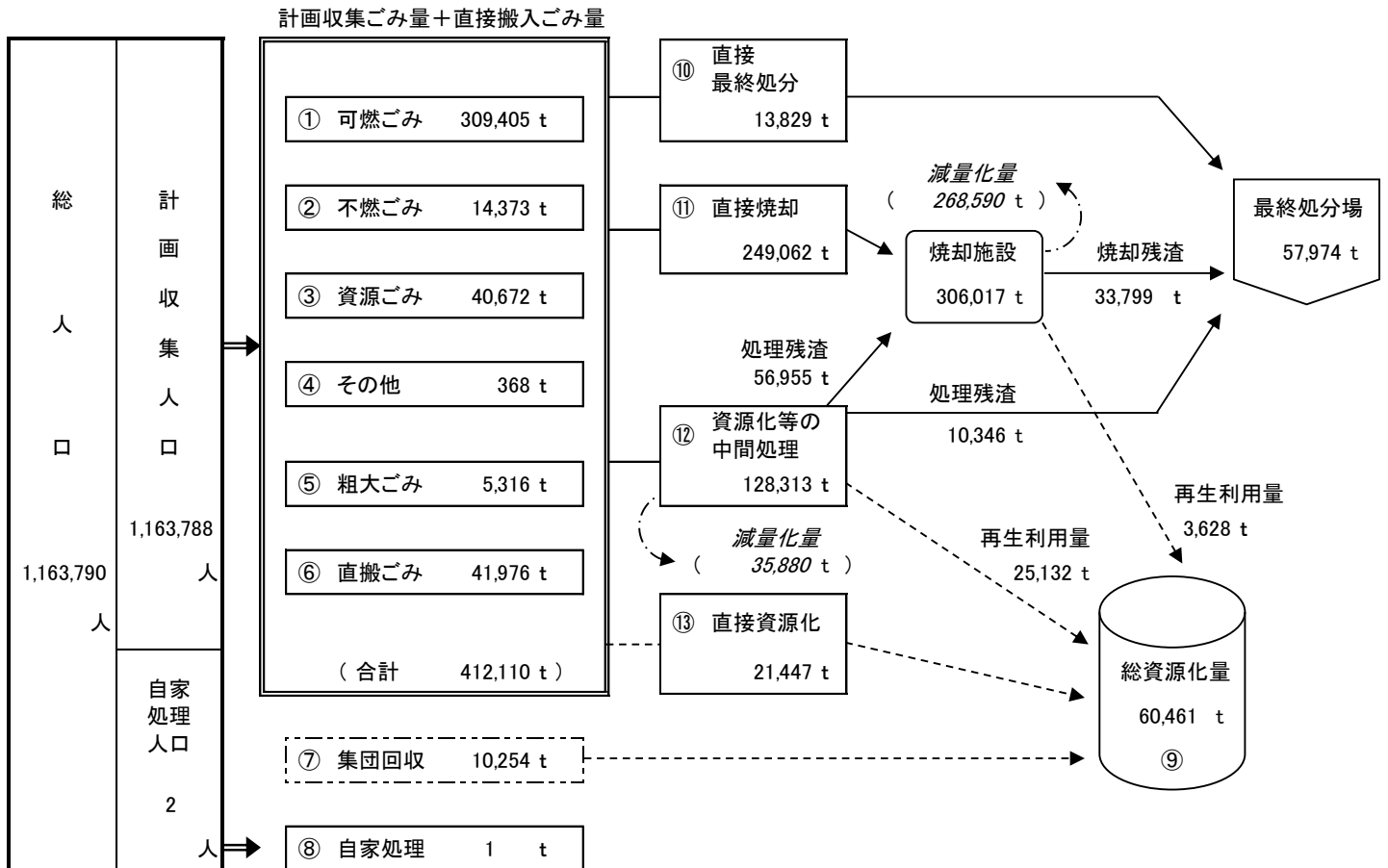
- ・ 1 人 1 日当たりのごみ排出量を平成 12 年度比で約 25%減
- ・ 1 人 1 日当たりの家庭系ごみ排出量を平成 12 年度比で約 25%減
- ・ 事業系ごみ排出量を平成 12 年度比で約 35%減

## 2 ごみ処理の状況

### (1) ごみ処理の現況

平成 25 年度におけるごみの総排出量、約 42 万 2 千トンの殆どが市町において処理されている。その処理内訳は次のとおりである。

ごみ処理フロー（平成 25 年度実績）



注) ・「直接資源化」とは、中間処理施設を経ずに再生事業者等に直接搬入されるもの。

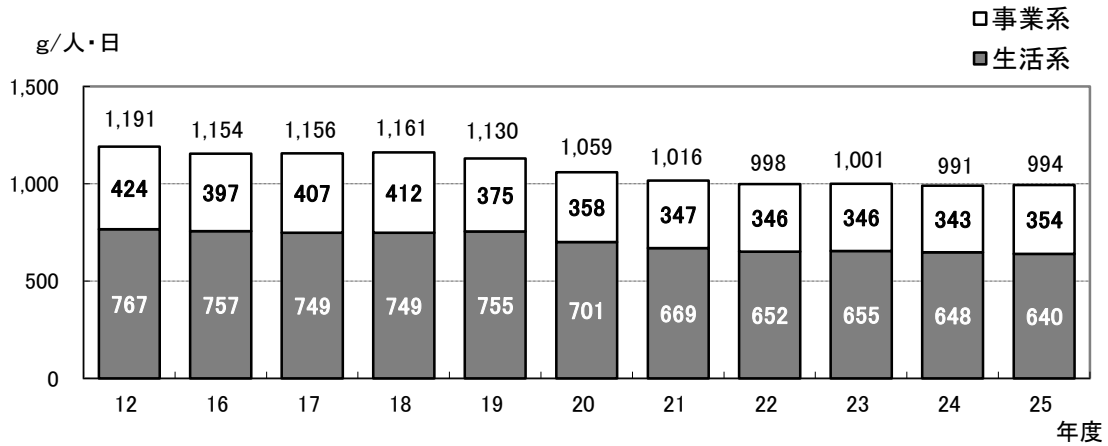
- ・総排出量  
 $= ① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑦ = 422,364 \text{ t/年}$
- ・1人1日当たりの排出量  
 $= (① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑦) / \text{総人口} / 365 = 994 \text{ g/人} \cdot \text{日}$
- ・リサイクル率  
 $= ⑨ / (⑦ + ⑩ + ⑪ + ⑫ + ⑬) = 14.3 \%$
- ・減量処理率  
 $= (⑪ + ⑫ + ⑬) / (⑩ + ⑪ + ⑫ + ⑬) = 96.6 \%$
- ・総排出量 (参考)  
 $= ① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑧ = 412,111 \text{ t/年}$
- ・1人1日当たりの排出量 (参考)  
 $= (① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑧) / \text{総人口 (外国人人口を除く)} / 365 = 979 \text{ g/人} \cdot \text{日}$

(2) 生活系ごみと事業系ごみ

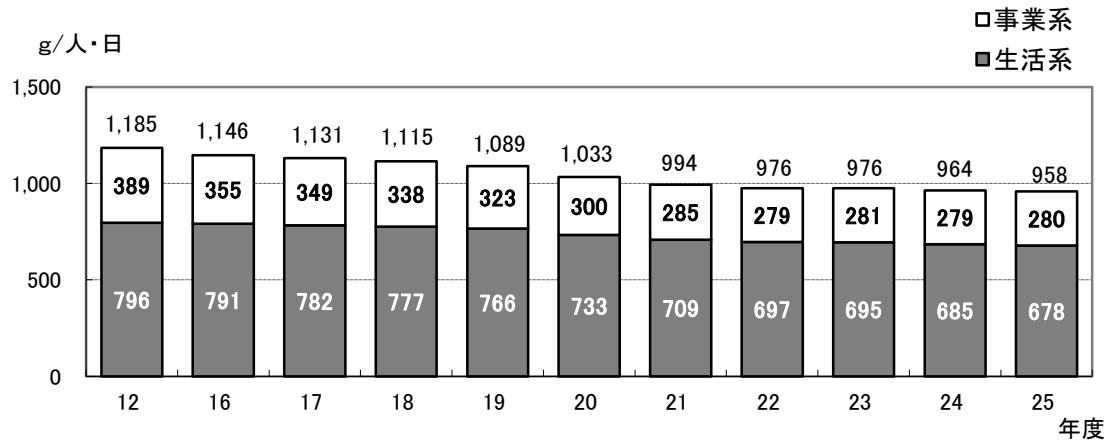
生活系ごみは、市町が直接又は委託により収集したごみと集団回収の合計量であり、事業系ごみは、排出者が直接搬入したごみと許可業者が収集したごみの合計量である。

平成 25 年度における 1 人 1 日当たりの排出量 994 g / 人・日のうち、生活系ごみが 640 g / 人・日（約 64%）、事業系ごみが 354 g / 人・日（約 36%）である。

生活系ごみと事業系ごみの排出量の推移（石川県）



生活系ごみと事業系ごみの排出量の推移（全国）



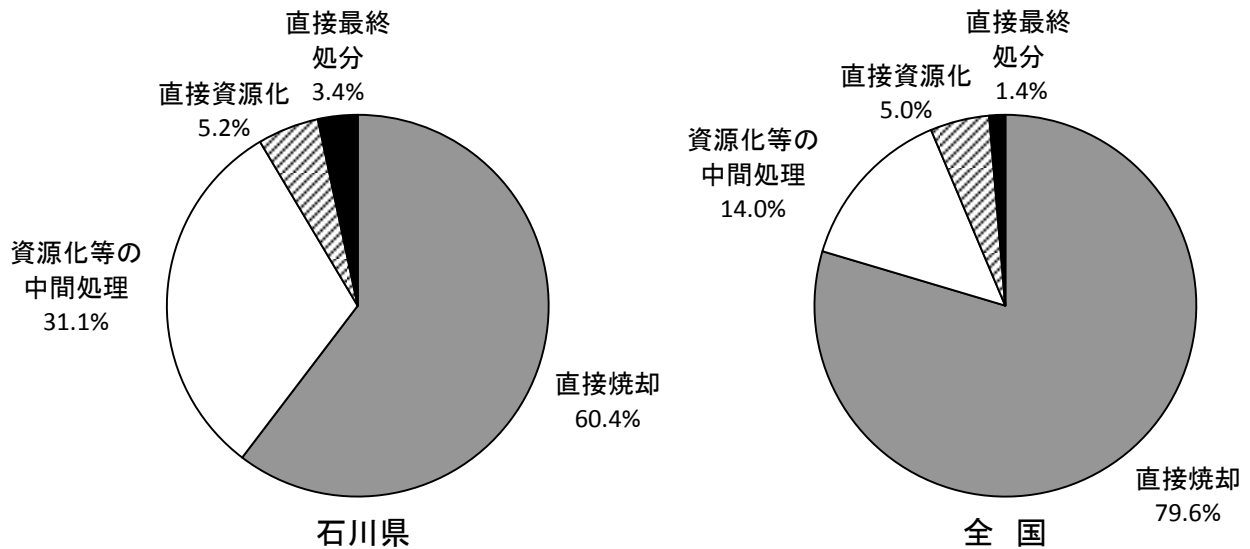
(3) ごみ処理の内訳

ごみの処理方法については、60.4%が直接焼却処理、3.4%が直接最終処分されている。

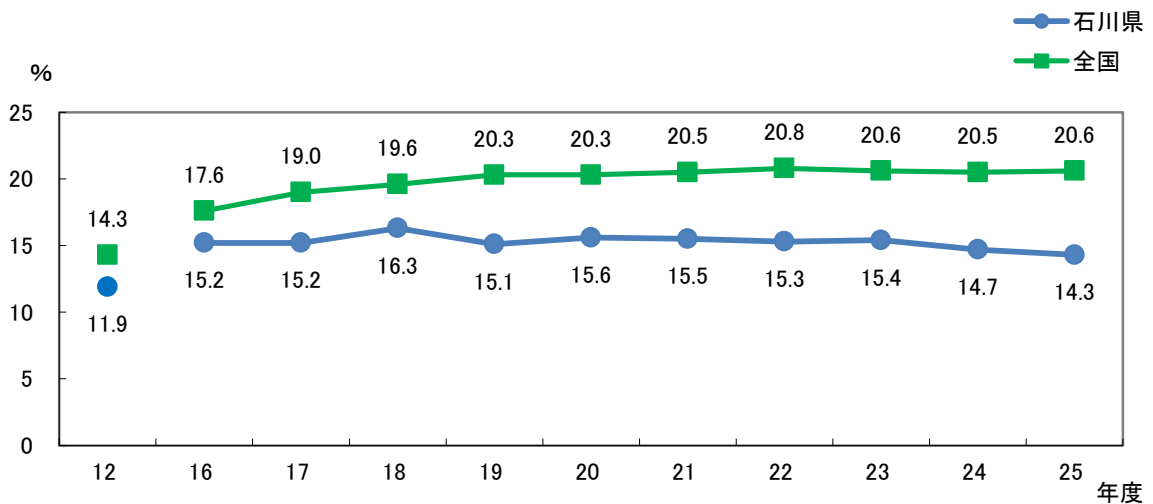
リサイクル率については、14.3%で、全国の 20.6%と比較するとやや低めとなっている。

また最終処分場の残余年数については、計画的に整備されていることにより、比較的余裕のある状況である。

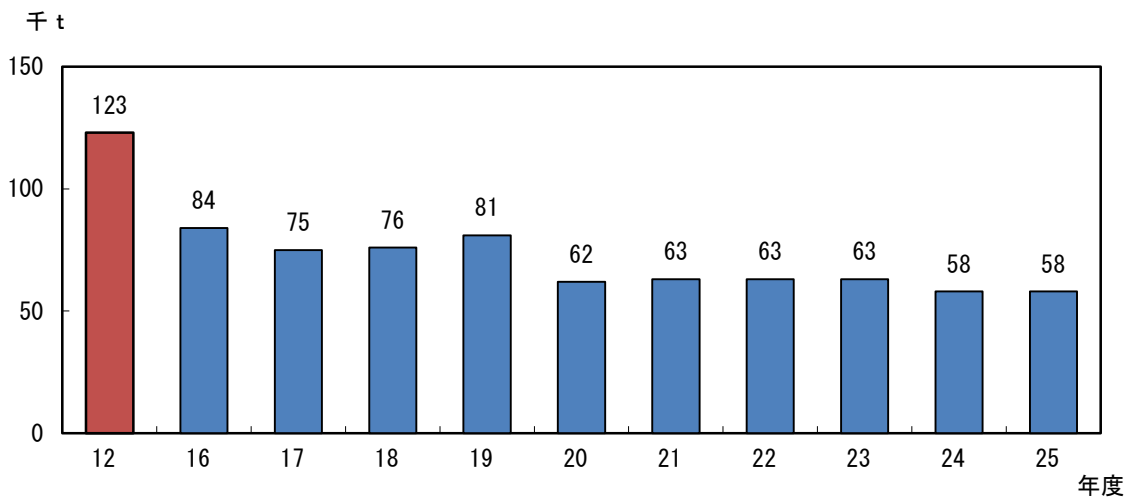
ごみ処理の内訳（平成 25 年度実績）



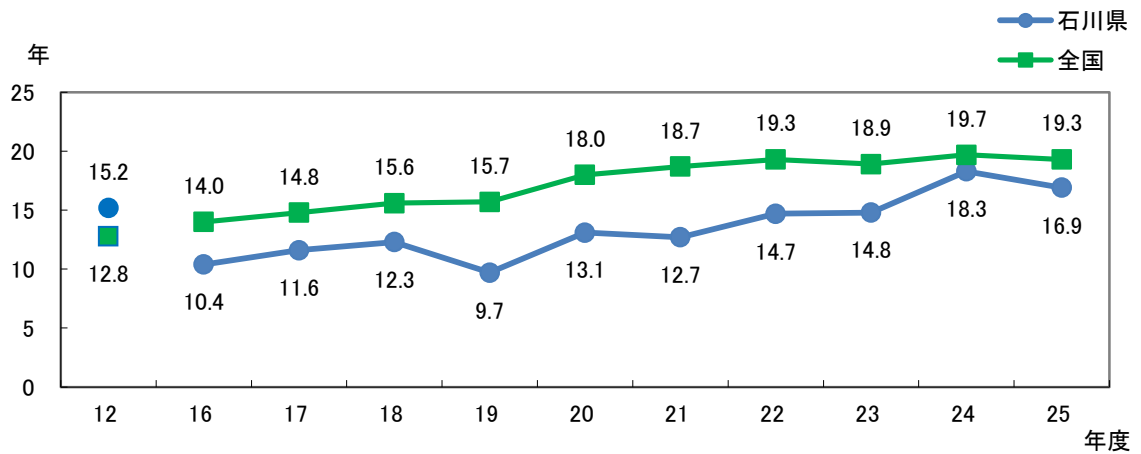
リサイクル率の推移



### 最終処分量の推移



### 最終処分場の残余年数の推移

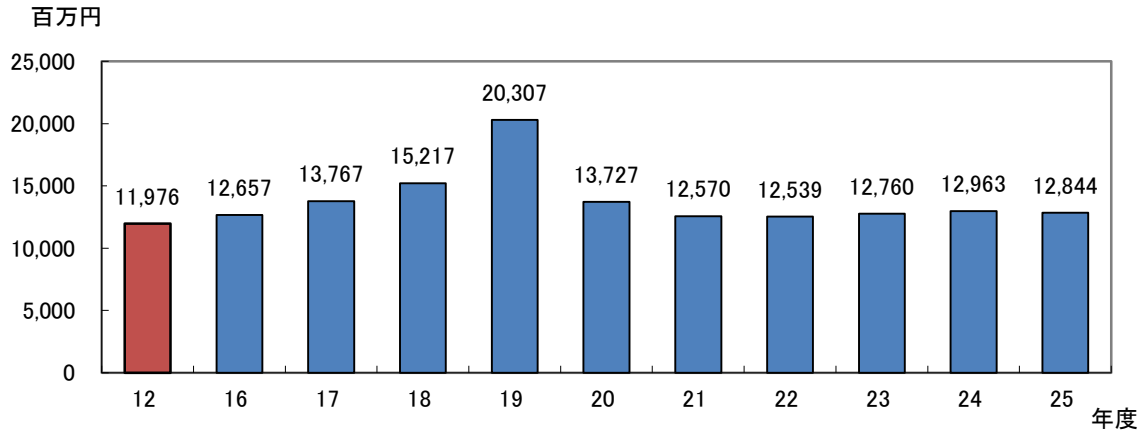


注) ・ 残余年数は、最終処分場の残余容量を直近3カ年の埋立実績の平均で除して算出した。

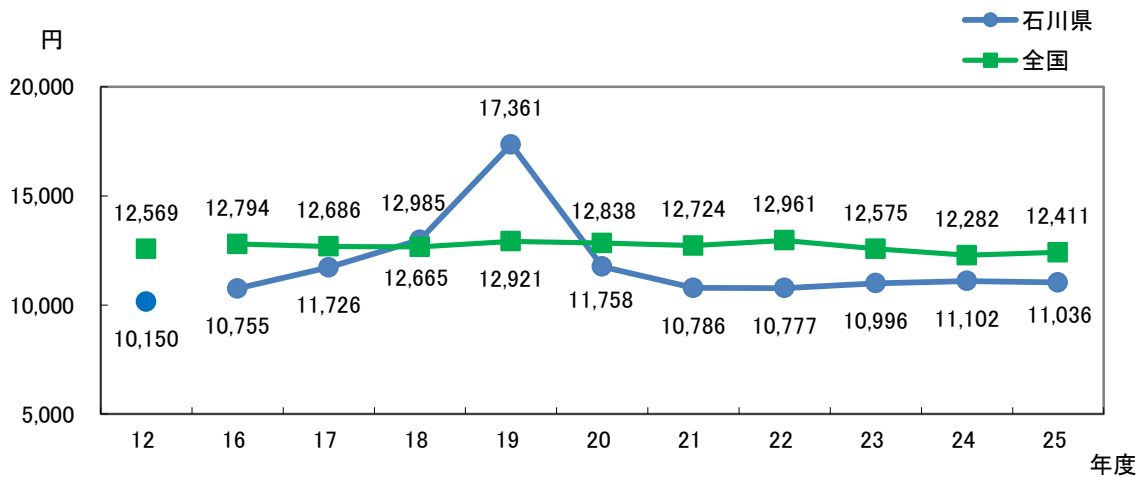
(4) ごみ処理事業経費

ごみ処理事業に要する経費（建設改良費を除く。）は、年々増加を続け、平成25年度には、約128億円で、これを1人あたりに換算すると11,036円、1トンあたりでは31,165円であった。

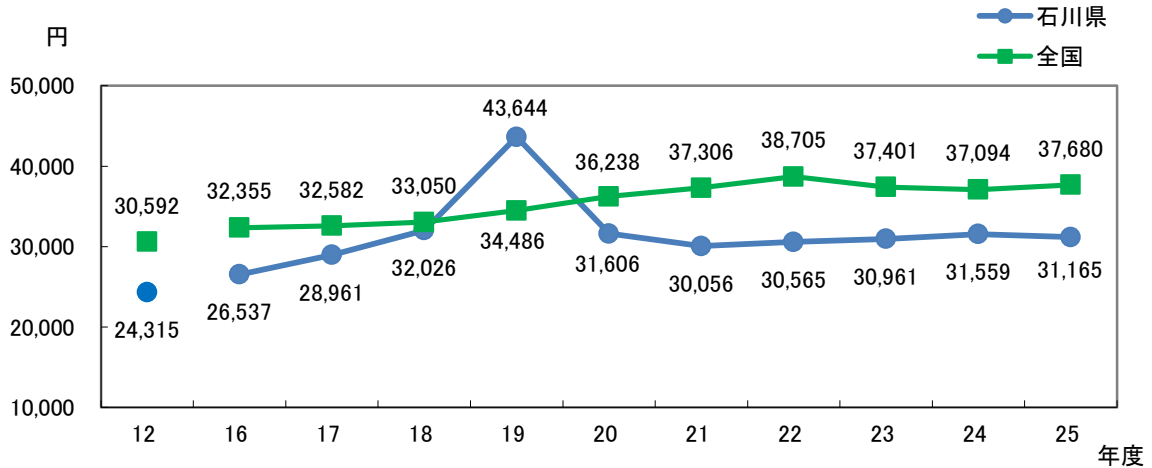
ごみ処理事業経費の推移



1人あたりのごみ処理経費の推移



1トンあたりのごみ処理経費の推移





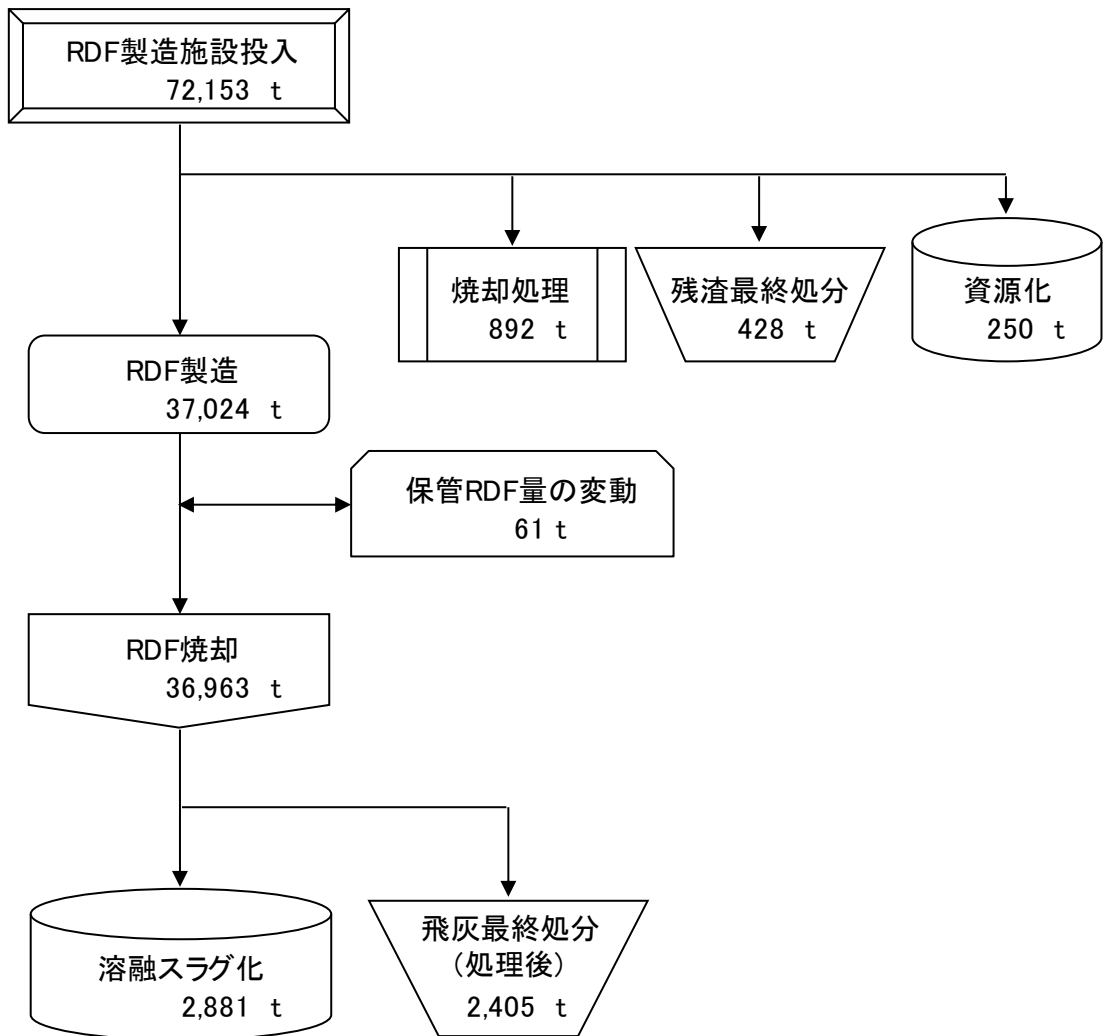
(5) R D F 化の現状

石川県では、ダイオキシン類規制の強化や、ごみ処理広域化の方針を受けて、平成 14 年 12 月から能登地区（河北郡以北）において、可燃物の R D F 化による広域処理を開始した。

平成 25 年度の R D F 化処理は次のとおりであった。

なお、R D F 化をもってリサイクルとみなすと、リサイクル率は 22.4%となる。

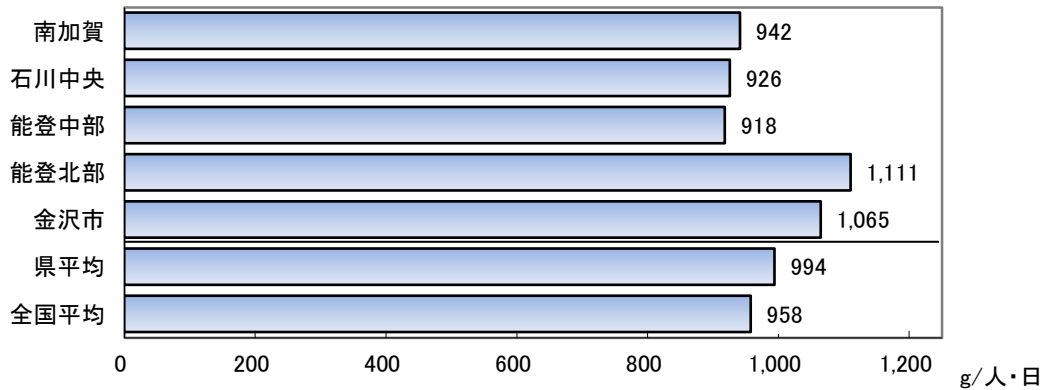
R D F 化処理フロー（平成 25 年度実績）



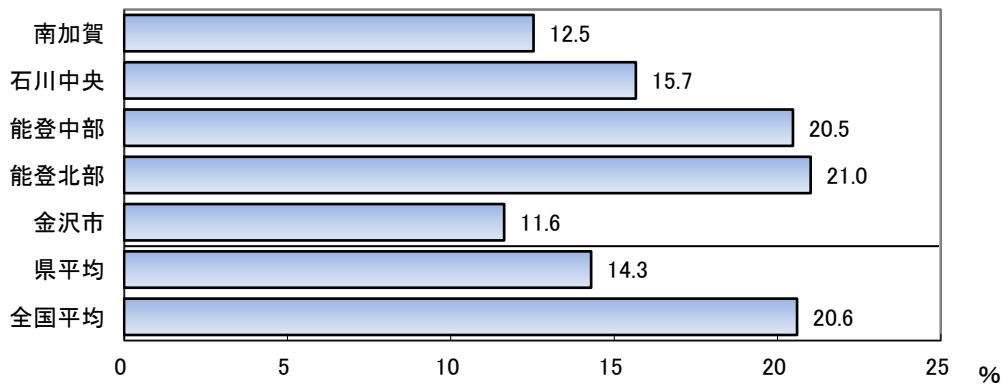
(6) 地区別ごみ処理の状況

県内を5地区（南加賀、石川中央、能登中部、能登北部、金沢市）に区分し、それぞれの1人1日当たりの排出量、リサイクル率、ごみ減量処理率を示す。

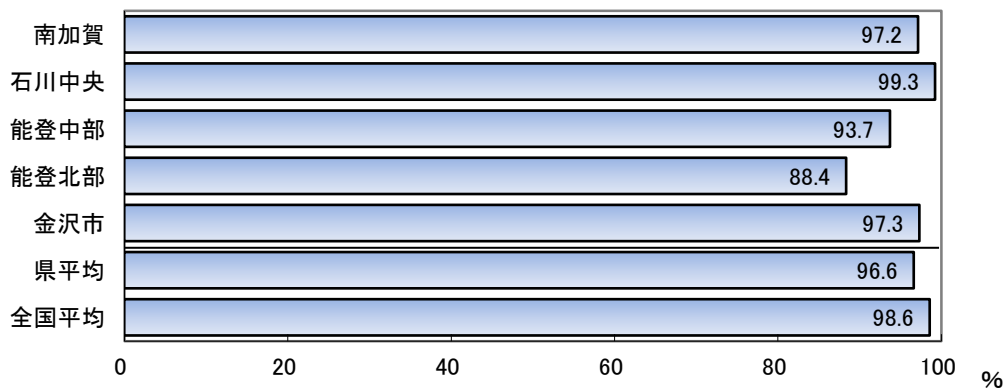
1人1日当たりの排出量（平成25年度実績）



リサイクル率（平成25年度実績）



ごみ減量処理率（平成25年度実績）



地区別区分

南加賀：小松市、加賀市、能美市、川北町

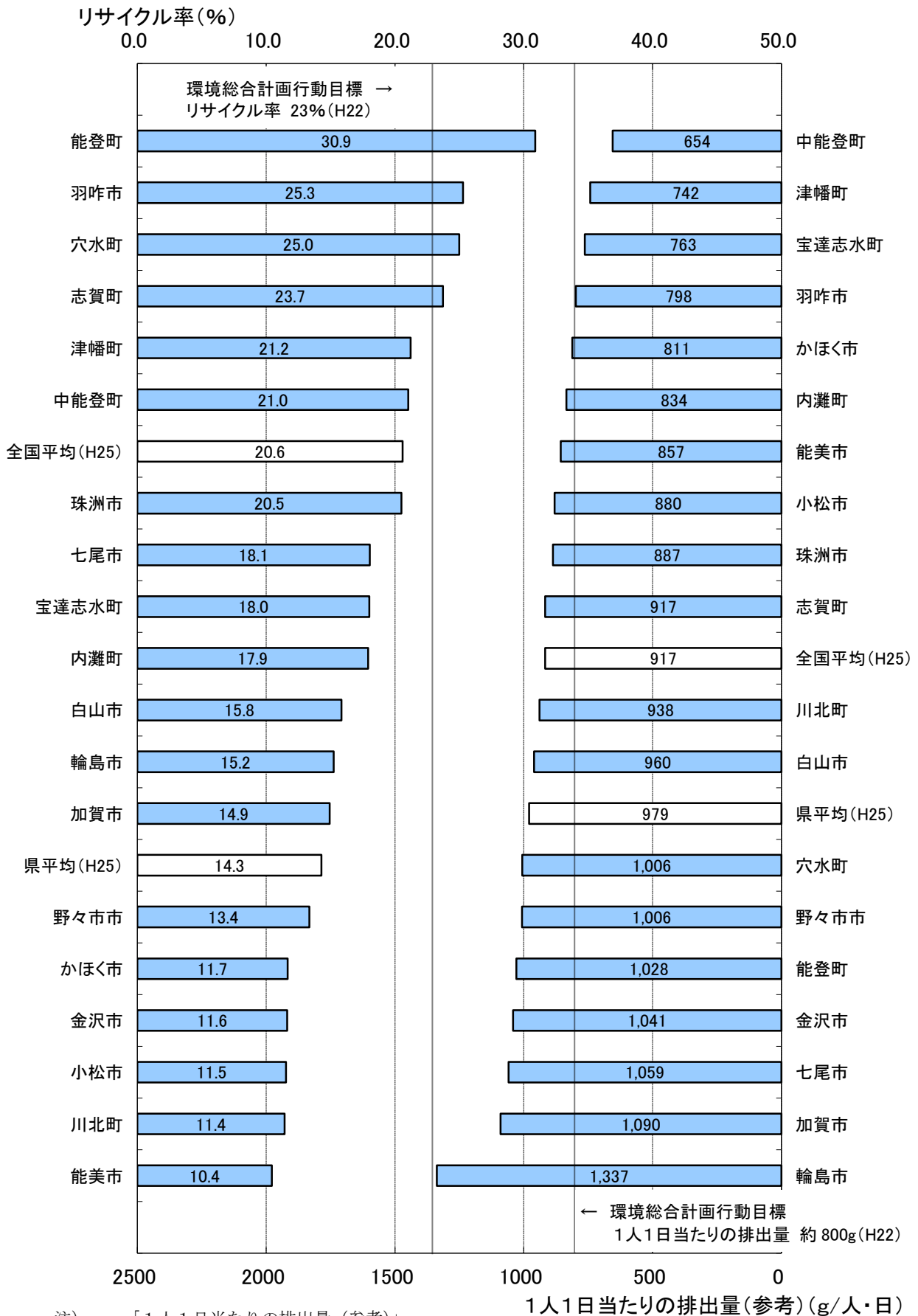
石川中央：かほく市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町

能登中部：七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町

能登北部：輪島市、珠洲市、穴水町、能登町

金沢市

市町別リサイクル率と1人1日当たりの排出量（平成25年度実績）



注) ・ 「1人1日当たりの排出量 (参考)」

$$= (「計画収集量」 + 「直接搬入量」 + 「自家処理量」) \div 「総人口 (外国人人口を除く)」 \div 365$$

## (7) 市町別ごみ処理の状況

	総人口		総排出量 (t)	計画 収集量	直接 搬入量	集団 回収量	1人1日当 たり排出量 (g/人・日)	1人1日当 たり排出量		自家 処理量 (t)
	(人)	外国人 人口						生活系	事業系	
平成16年度	1,176,893		495,914	423,613	53,358	18,943	1,154	757	397	1
平成17年度	1,174,005		495,160	427,752	47,595	19,813	1,156	749	407	
平成18年度	1,171,883		496,397	426,083	49,072	21,242	1,161	749	412	
平成19年度	1,169,698		483,685	405,551	59,741	18,393	1,130	755	375	1
平成20年度	1,167,470		451,285	385,438	48,878	16,969	1,059	701	358	1
平成21年度	1,165,386		432,241	370,564	47,671	14,006	1,016	669	347	1
平成22年度	1,163,468		423,800	363,948	46,288	13,564	998	652	346	1
平成23年度	1,160,356		424,914	367,478	44,637	12,799	1,001	655	346	1
平成24年度	1,167,692	10,475	422,358	370,333	40,435	11,590	991	648	343	1
平成25年度	1,163,790	10,260	422,364	370,134	41,976	10,254	994	640	354	1
金 沢 市	451,898	4,294	175,676	160,167	9,987	5,522	1,065	644	421	
七 尾 市	57,247	470	22,083	18,365	3,589	129	1,057	650	407	
小 松 市	109,035	1,299	34,626	30,105	4,508	13	870	580	290	
輪 島 市	30,062	188	14,599	9,386	5,197	16	1,330	655	675	
珠 洲 市	16,354	100	5,263	4,597	666		882	512	369	
加 賀 市	71,540	674	28,849	23,508	4,692	649	1,105	714	391	
羽 咋 市	23,226	83	7,354	5,983	756	615	867	635	232	
か ほ く 市	35,048	247	10,598	8,708	1,598	292	828	623	205	
白 山 市	112,959	691	40,449	37,030	2,323	1,096	981	654	327	
能 美 市	49,732	752	15,559	11,623	3,695	241	857	639	218	
野々市市	50,262	385	18,798	17,772	550	476	1,025	621	403	
川 北 町	6,266	33	2,275	1,732	403	140	995	648	347	
津 幡 町	37,750	206	10,756	9,261	905	590	781	614	167	
内 灘 町	27,108	191	8,339	7,548	648	143	843	672	171	
志 賀 町	22,457	99	7,761	6,466	1,014	281	947	732	215	
宝達志水町	14,311	132	3,947	3,687	260		756	546	209	1
中能登町	19,263	182	4,609	4,101	457	51	656	567	89	
穴 水 町	9,437	39	3,451	3,368	83		1,002	698	304	
能 登 町	19,835	195	7,372	6,727	645		1,018	700	318	

- 注) ・「総排出量」＝「計画収集量」＋「直接搬入量」＋「集団回収量」  
・「1人1日当たり排出量」＝「総排出量」÷「総人口」÷365又は366  
・「総排出量(参考)」＝「計画収集量」＋「直接搬入量」＋「自家処理量」  
・「1人1日当たり排出量(参考)」＝「総排出量(参考)」÷「総人口(外国人人口を除く)」÷365又は366

総排出量 (参考) (t)	1人1日当 たり排出量 (参考) (g/人・日)	総処理量 (t)	資源化等				減量 処理率 (%)	市町等 によるごみ 資源化量 (t)	総資源化 量 (t)	リサイク ル率 (%)	
			直接 焼却量	資源化等の 中間処理量	直接 資源化量	直接 最終処分量					
476,972	1,110	476,971	284,985	140,288	29,840	21,858	95.4	56,602	75,545	15.2	平成16年度
475,347	1,109	475,347	287,694	144,040	26,925	16,688	96.5	55,424	75,237	15.2	平成17年度
475,155	1,111	475,155	285,860	140,272	29,568	19,455	95.9	59,795	81,037	16.3	平成18年度
465,293	1,087	465,292	275,462	129,727	29,530	30,573	93.4	54,718	73,111	15.1	平成19年度
434,317	1,019	434,316	268,301	125,297	27,372	13,346	96.9	53,582	70,551	15.6	平成20年度
418,236	983	418,235	255,508	121,482	24,068	17,177	95.9	52,992	66,998	15.5	平成21年度
410,237	966	410,604	250,594	120,744	22,643	16,623	96.0	51,344	64,908	15.3	平成22年度
412,116	970	412,380	248,288	124,676	23,944	15,472	96.2	52,728	65,527	15.4	平成23年度
410,769	973	411,241	248,356	127,496	22,441	12,948	96.9	50,477	62,067	14.7	平成24年度
412,111	979	412,651	249,062	128,313	21,447	13,829	96.6	50,207	60,461	14.3	平成25年度
170,154	1,041	170,488	137,504	21,728	6,718	4,538	97.3	14,955	20,477	11.6	金 沢 市
21,954	1,059	21,954		17,939	2,572	1,443	93.4	3,857	3,986	18.1	七 尾 市
34,613	880	34,613	28,951	1,635	2,740	1,287	96.3	3,985	3,998	11.5	小 松 市
14,583	1,337	14,583	4,871	5,846	1,599	2,267	84.5	2,208	2,224	15.2	輪 島 市
5,263	887	5,366		4,701		665	87.6	1,100	1,100	20.5	珠 洲 市
28,200	1,090	28,194	20,225	7,154		815	97.1	3,658	4,307	14.9	加 賀 市
6,739	798	6,739		5,946	345	448	93.4	1,244	1,859	25.3	羽 咋 市
10,306	811	10,306		9,960		346	96.6	944	1,236	11.7	か ほ く 市
39,353	960	39,353	29,489	7,247	2,617		100.0	5,315	6,411	15.8	白 山 市
15,318	857	15,318	10,193	4,032	947	146	99.0	1,384	1,625	10.4	能 美 市
18,322	1,006	18,322	15,061	2,055	1,206		100.0	2,034	2,510	13.4	野々市市
2,135	938	2,135	1,607	440	71	17	99.2	120	260	11.4	川 北 町
10,166	742	10,166		9,997		169	98.3	1,692	2,282	21.2	津 幡 町
8,196	834	8,196		8,070		126	98.5	1,351	1,494	17.9	内 灘 町
7,480	917	7,480		6,506	511	463	93.8	1,561	1,842	23.7	志 賀 町
3,948	763	3,947		3,563	176	208	94.7	711	711	18.0	宝達志水町
4,558	654	4,618		3,608	771	239	94.8	931	982	21.0	中能登町
3,451	1,006	3,425	1,161	1,593	616	55	98.4	856	856	25.0	穴 水 町
7,372	1,028	7,448		6,293	558	597	92.0	2,301	2,301	30.9	能 登 町

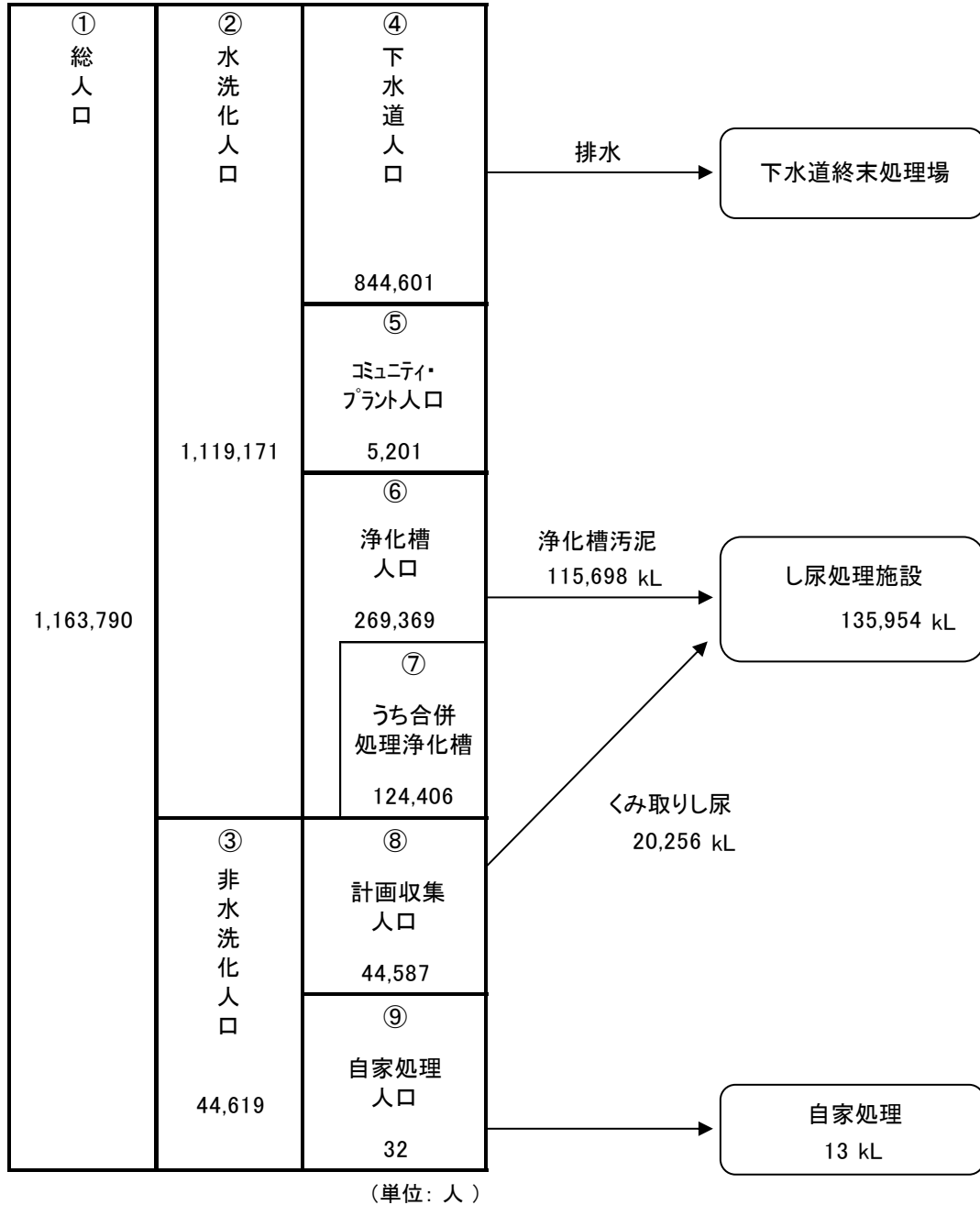
- ・「減量処理率」＝（「総処理量」－「直接最終処分量」）／「総処理量」
- ・「リサイクル率」＝「総資源化量」／（「総処理量」＋「集団回収量」）
- ・「直接資源化量」とは、中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。

3 し尿処理の状況

(1) し尿処理の現況

平成 25 年度におけるし尿処理方法別人口及び処理量は、次のとおりであり、水洗化率は 96.2%、し尿及び生活排水を処理する汚水衛生処理率は 83.7%であった。

し尿処理フロー（平成 25 年度実績）

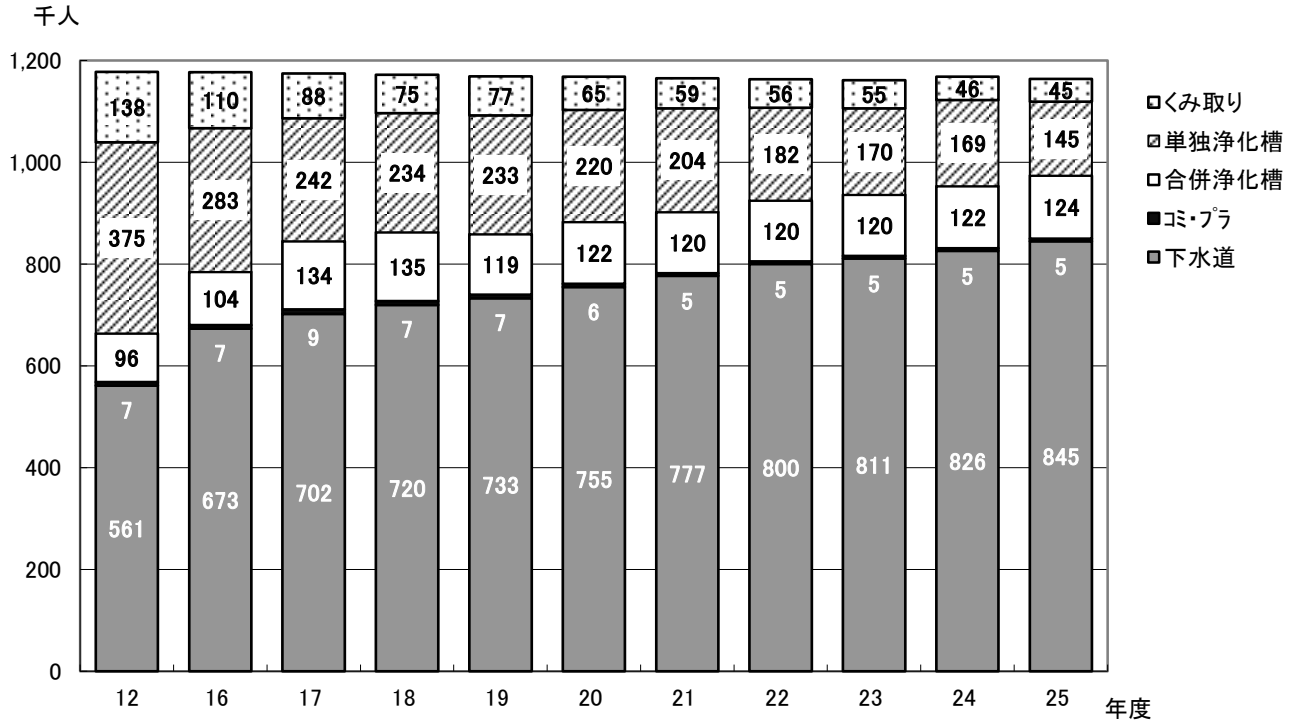


・水洗化率 = ② / ① = 96.2 %  
 ・汚水衛生処理率 = (④+⑤+⑦) / ① = 83.7 %

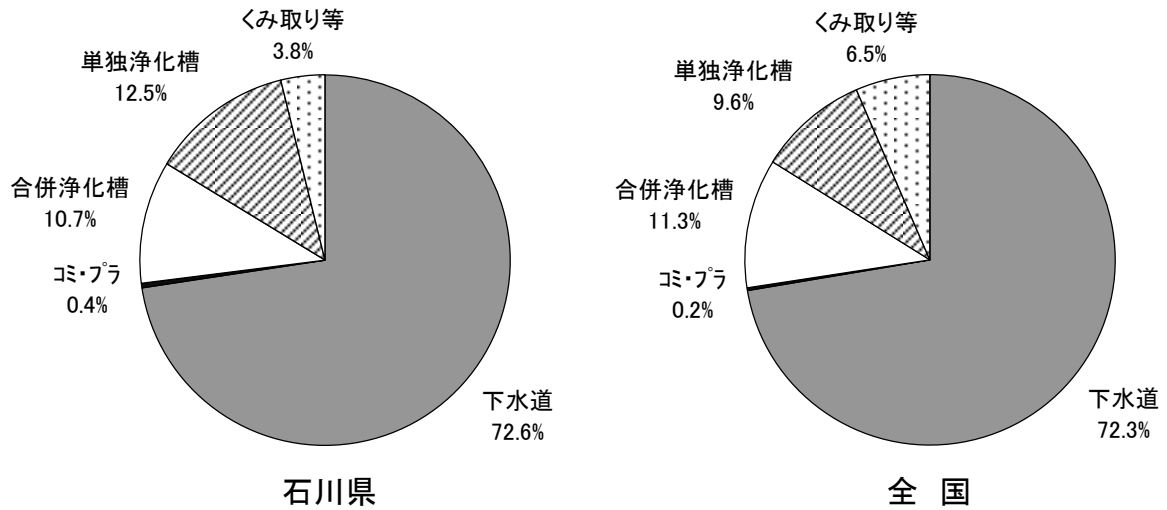
(2) し尿処理方法の推移

し尿処理人口の推移及び平成 25 年度における処理方法別人口の割合は、次のとおりである。

し尿処理人口の推移



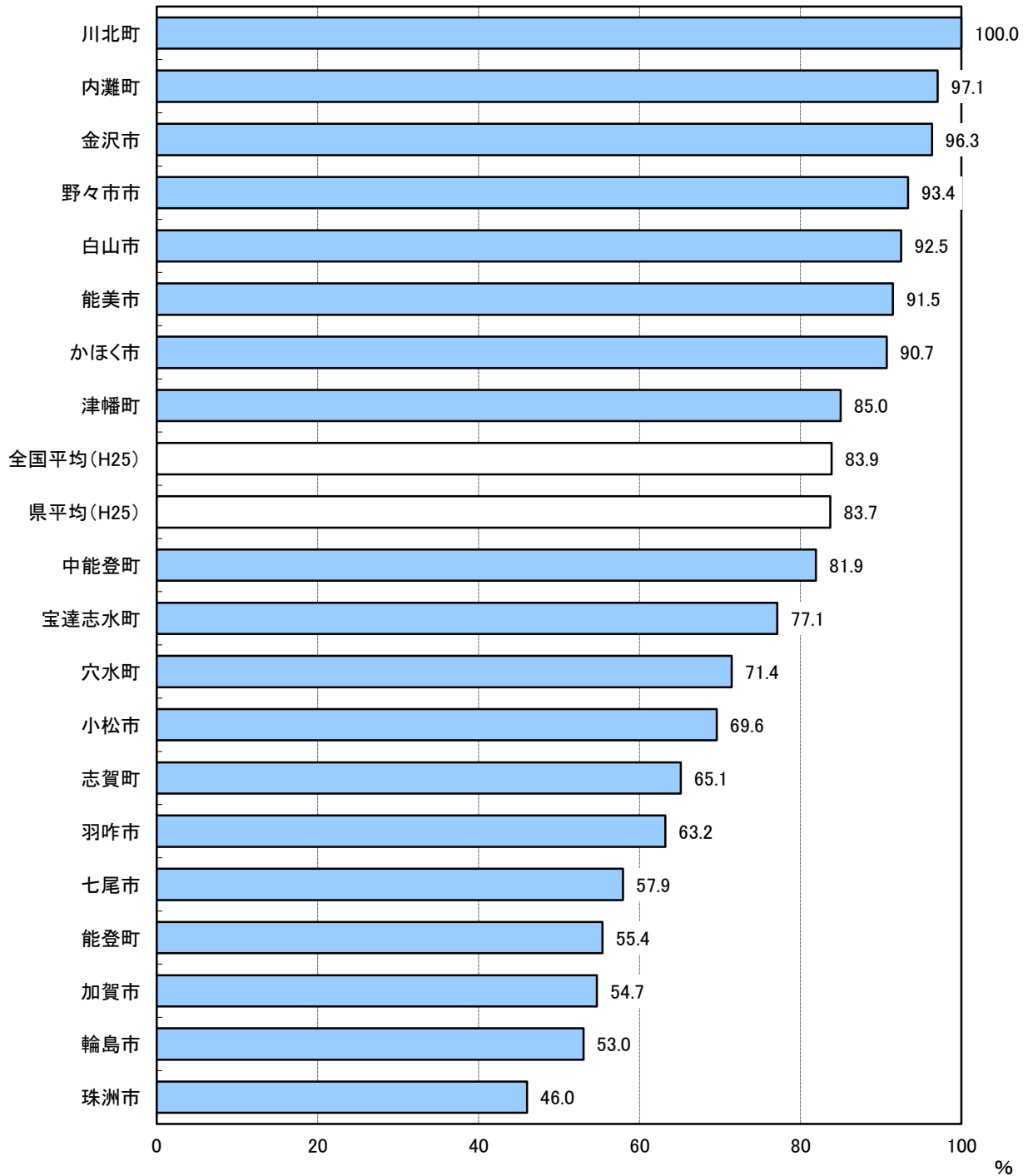
し尿処理人口の内訳（平成 25 年度実績）



### (3) 市町別汚水衛生処理率

総人口のうち、合併処理浄化槽や下水道等により、生活排水が衛生的に処理されている人口の割合（汚水衛生処理率）は次のとおりである。

市町別汚水衛生処理率（平成 25 年度実績）









石川県リサイクルシンボルマーク

石川の廃棄物処理（一般廃棄物）  
— 平成25年度実績 —  
平成27年6月発行  
石川県環境部廃棄物対策課  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL：076-225-1471  
FAX：076-225-1473  
E-mail：ippai@pref.ishikawa.lg.jp